

# 地方創生の推進と地方議会の役割 進行方法・論点整理

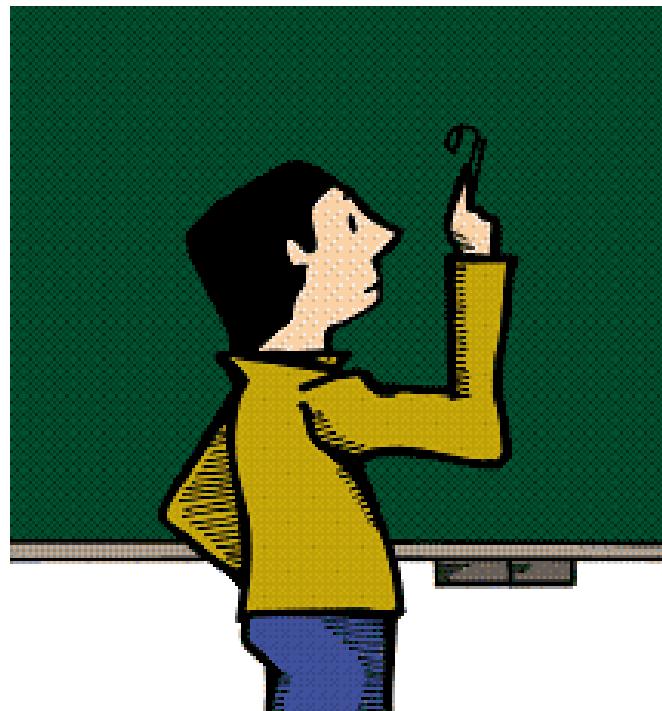
関東学院大学法学部地域創生学科

牧瀬 稔

[makise@kanto-gakuin.ac.jp](mailto:makise@kanto-gakuin.ac.jp)

<https://makise.biz/>

# 進行方法



# 進行方法

- パネルディスカッションのテーマは、「地方創生の推進と地方議会の役割」です。
- 私から、このテーマに関する課題、論点整理を話します。
- その後、パネリストの山本議員、富原議員、橋本先生から、それぞれお話をいただきます。
- その後、質疑の時間を設ける予定です。

# 進行方法

- 質疑応答は、会場にお越しの方、オンラインで御参加の方の順に、質疑を行います。
- オンラインで質問する方法は、事前にお送りしている「各分科会においてオンライン参加者が質問する方法」に記載しています。ご確認ください。
- Q&A機能を使用したテキストでの質問は、いつ投稿しても結構ですが、投稿の際は、質問相手を明示していただきますようお願いします。
- 閉会は午後5時頃を予定しておりますので、よろしくお願いします。

# 論点整理（話題提供）



# **地方創生とは何か**

# まち・ひと・しごと創生法

(目的)

第1条 この法律は、我が国における急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくためには、国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成、地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保及び地域における魅力ある多様な就業の機会の創出を一体的に推進することが重要となっていることに鑑み、まち・ひと・しごと創生について、基本理念、国等の責務、政府が講ずべきまち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための計画の作成等について定めるとともに、まち・ひと・しごと創生本部を設置することにより、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施することを目的とする。

# まち・ひと・しごと創生法

(目的)

第1条 この法律は、①我が国における急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、②人口の減少に歯止めをかけるとともに、③東京圏への人口の過度の集中を是正し、④それぞれの地域で住みよい環境を確保して、⑤将来にわたくて活力ある日本社会を維持していくためには、⑥国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成、⑦地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保及び⑧地域における魅力ある多様な就業の機会の創出を一体的に推進することが重要となっていることに鑑み、まち・ひと・しごと創生について、基本理念、国等の責務、政府が講ずべき⑨まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための計画の作成等について定めるとともに、⑩まち・ひと・しごと創生本部を設置することにより、⑪まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施することを目的とする。

# まち・ひと・しごと創生法

- ① 我が国における急速な少子高齢化の進展に的確に対応
- ② 人口の減少に歯止めをかける
- ③ 東京圏への人口の過度の集中を是正
- ④ それぞれの地域で住みよい環境を確保
- ⑤ 将来にわたって活力ある日本社会を維持
- ⑥ 国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成
- ⑦ 地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保
- ⑧ 地域における魅力ある多様な就業の機会の創出
- ⑨ まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための計画の作成
- ⑩ まち・ひと・しごと創生本部を設置
- ⑪ まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する

# まち・ひと・しごと創生法

- ① 我が国における急速な少子高齢化の進展に的確に対応
- ② 人口の減少に歯止めをかける
- ③ 東京圏への人口の過度の集中を是正
- ④ それぞれの地域で住みよい環境を確保
- ⑤ 将来にわたって活力ある日本社会を維持
- ⑥ 国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成
- ⑦ 地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保
- ⑧ 地域における魅力ある多様な就業の機会の創出
- ⑨ まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための計画の作成
- ⑩ まち・ひと・しごと創生本部を設置
- ⑪ まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する



たくさんあって、やや焦点がぼやけているかも

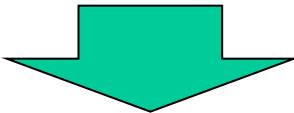
10

# まち・ひと・しごと創生本部

デジタル田園都市国家構想実現会議事務局に変わり、現在は、新しい地方経済・生活環境創生本部事務局となっている。

11

# まち・ひと・しごと創生本部



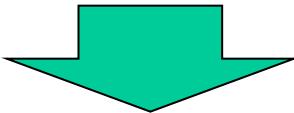
**Headquarters for Overcoming Population Decline  
and Vitalizing Local Economy in Japan**

**Overcoming Population Decline**

**Vitalizing Local Economy**

デジタル田園都市国家構想実現会議事務局に変わり、現在は、新しい地方経済・生活環境創生本部事務局となっている。

# まち・ひと・しごと創生本部



**Headquarters for Overcoming Population Decline  
and Vitalizing Local Economy in Japan**

Overcoming Population Decline

人口減少の克服

Vitalizing Local Economy

地域経済の活性化

デジタル田園都市国家構想実現会議事務局に変わり、現在は、新しい地方経済・生活環境創生本部事務局となっている。

# 地方創生の現状

# この数字は何でしょうか？

高市総理 回

石破総理 回

岸田総理 回

菅総理 回

安部総理 回

# この数字は何でしょうか？

高市総理	0	回
石破総理	13	回
岸田総理	3	回
菅総理	0	回
安部総理	4	回

# この数字は何でしょうか？

高市総理	0	回	(219)
石破総理	13	回	(218)
岸田総理	3	回	(213)
菅総理	0	回	(203)
安部総理	4	回	(189)

# 所信表明における地方創生の言及率

国会	全体の文字数	地方創生の文字数	地方創生の文字数の割合	内閣総理大臣	日時
第219回国会	7778	1200	15.4%	高市内閣総理大臣	2025年10月24日
第217回国会	11463	3480	30.4%	石破内閣総理大臣	2025年1月24日
第216回国会	9030	1794	19.9%	石破内閣総理大臣	2024年11月29日
第214回国会	9,745	1,234	12.7%	石破内閣総理大臣	2024年10月4日
第213回国会	11,691	716	6.1%	岸田内閣総理大臣	2024年1月23日
第203回国会	7,117	1,265	17.8%	菅内閣総理大臣	2020年10月26日
第197回国会	6,370	2,209	34.7%	安倍内閣総理大臣	2018年10月24日
第189回国会	12,581	1,764	14.0%	安倍内閣総理大臣	2015年2月12日

資料) 自民党のホームページから筆者作成

# 所信表明における地方創生の言及率

国会	全体の文字数	地方創生の文字数	地方創生の文字数の割合	内閣総理大臣	日時
第219回国会	7778	1200	15.4%	高市内閣総理大臣	2025年10月24日
第217回国会	11463	3480	30.4%	石破内閣総理大臣	2025年1月24日
この数字をどうとらえるか？					
第213回国会	11,691	716	6.1%	岸田内閣総理大臣	2024年1月23日
第203回国会	7,117	1,265	17.8%	菅内閣総理大臣	2020年10月26日
第197回国会	6,370	2,209	34.7%	安倍内閣総理大臣	2018年10月24日
第189回国会	12,581	1,764	14.0%	安倍内閣総理大臣	2015年2月12日

資料) 自民党のホームページから筆者作成

# 地方創生はやめれない

# 地方創生はやめれない

## なぜならば

### まち・ひと・しごと創生法

# 地方創生の思想

# 地方創生の意味

地方創生

# 地方創生の意味

地方創生



地方自治体

# 地方創生の意味

地方創生

地方自治体

初めて生み出すこと

# 地方創生の意味

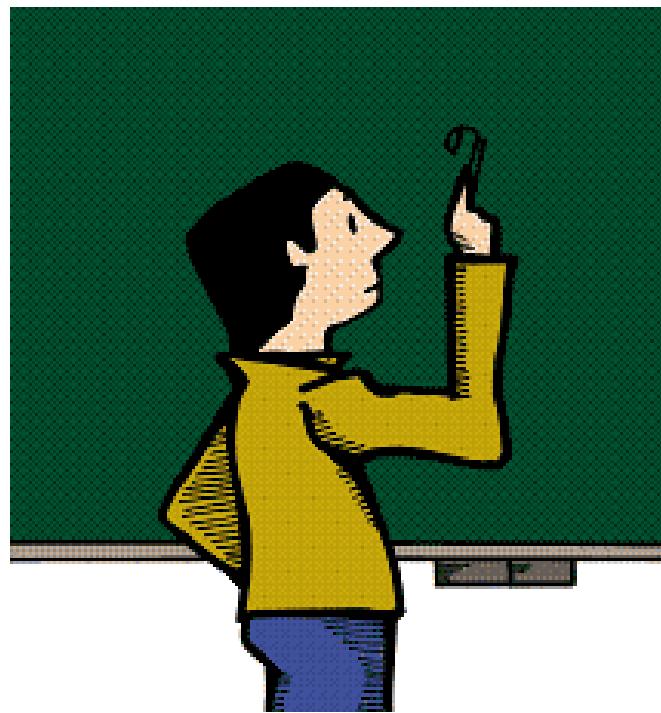
## 地方創生

地方自治体

初めて生み出すこと

地方創生は「地方自治体が、従前と違う初めてのことを行なっていく。あるいは、他自治体と違う初めてのことに取り組んでいく」と定義できそうである。

# パネルディスカッション



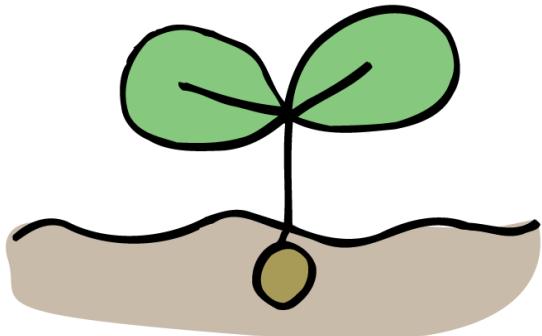
# パネルディスカッション

- 3名のパネリストの皆様からそれぞれ発表を行っていただきたいと思います。
- 山本議員、富原議員、橋本先生の順にお願いします。

# ありがとうございました。

ご意見・ご質問などは、

[makise@kanto-gakuin.ac.jp](mailto:makise@kanto-gakuin.ac.jp) にご連絡下さい。



牧瀬 稔